

ごじょうめ



結核予防接種
(2月21日・役場保健室にて)

主 な 内 容

- ・「町民100人会議」町長へ建議 2・3
- ・衆議院議員総選挙 4
- ・救急車の正しい利用法 5
- ・ふれあい広場 8・9
- ・五城目の地名散歩 11

こんなにしてまで
ボクいやだ～

う活力に満ちた ウン五城目」を目指して、



▲21世紀へ向けた町づくりの課題などをまとめた「まちおこし町民100人会議」の全体会

「まちおこし町民100人会議」は、町活性化の道を町民と行政が一体になって探ろうと、昨年八月に設置されたもので、農林水産振興、商工観光振興、教育文化振興、福祉増進、企業誘致の五部会と、これらをまとめて提言を作成する総合調整会議で構成されています。

また、委員は町民、町出身

―二十一世紀に向けて―「まちおこし町民100人会議」の全体会が、一月二十五日、町民センターで開かれ、望ましい町の将来像や二十一世紀に向けた町づくりへの課題、提言などを取りまとめた建議書を佐藤町長に提出しました。

町では、この建議を今後の町づくり計画に生かしていくほか、実現可能なものから、平成二年度以降の町政に反映させていくことにしています。

まちおこし町民
一〇〇人会議

町の将来像や課題について建議

建議の主な内容

(抜粋)

望ましい五城目町の将来像

- ①高速交通体系の整備
- ②調和のとれた人口構成
- ③五城目町の特色を生かした魅力ある地域社会の建設
- ④地場産業の高度化と新たな産業おこし
- ⑤心のふれあいのある地域社会づくり

五城目町的主要課題と建議

(1)人づくりに関すること

▷ハード

- ①図書館、美術館等の整備促進
- ②文化活動拠点施設の整備促進

▷ソフト

- ①専門的な指導員の設置
- ②心の教育の推進
- ③地場産業の体験学習の推進
- ④五城目高等学校等の整備促進
- ⑤郷土出身有名人の活用
- ⑥人材銀行の創設

(2)産業、経済、観光に関すること

▷ハード

- ①馬場目川流域の開発促進
- ②地場産業の拠点施設の整備促進
- ③森山森林公園の整備促進
- ④大規模な男子型企業の誘致促進
- ⑤中心市街地の近代化の推進
- ⑥バイオ農業の技術導入

▷ソフト

- ①特産品開発研究グループ等の編成
- ②良食味米生産指導体制の強化
- ③土地利用の高度化促進

(3)福祉に関すること

▷ハード

- ①老人福祉施設の整備および医療施設の誘致促進
- ②児童福祉施設の整備促進

▷ソフト

- ①花嫁、花婿対策の促進
- ②在宅訪問看護体制の充実

(4)イベント、行事等に関すること

▷ハード

- ①野球場建設の促進
- ②総合的スポーツゾーンの整備促進

▷ソフト

- ①「秋田追分」全国大会の開催
- ②新しいイベントの創出

「町民100人会議」 これまでの経過

▽8月23日

全体会および第1回部会

▽9月19日

第2回部会

▽10月23日、24日

農林水産振興部会視察研修

・山形県上山市：ニッポン

国古屋敷村

・山形県朝日村：農産加工

施設等

・山形県鶴岡市：農産加工

施設等

▽10月26日

企業誘致部会視察研修

・仁賀保町：TDK株式会

産業が息づき、心のふれあ 「ニューコミュニティ」



「まちおこし町民100人会議」に先がけて行われた記念講演会では、地域開発や地域振興の第1人者である岡崎昌之氏（財団法人日本地域開発センター企画調整部長）が、全国各地での実践例などを取り上げて約1時間30分にわたり講演しました。

岡崎氏は、北海道池田町や大分県湯布院町などの地域づくりにも参画し、また「地域活性化と地域経済」「地域イベントと地域振興」などを著作しています。

「地域の自立をめざすまちづくり」と題して行われた講演会で岡崎氏は、「町づくりで一番大切なことは人材の育成である」ことを力説。そして、ネットワークづくりや外に目を向ける重要性、都市機能をうまく活用する必要性などを述べられました。

者など計百三十二人で、年齢、職業、地区など偏らないよう選出されています。

「まちおこし町民100人会議」は、昨年八月の第一部会を皮切りに、これまで四回にわたって部会を開き、特産品開発、商業振興、人材育成、企業誘致など町が抱える諸問題と、二十一世紀に向けた町のビジョンを、町民の立

場に立って話し合い、検討を重ねてきました。

一月二十五日に行われた全体会には、委員約百人が参加。各部会長がこれまでの経過と建議事項を報告した後、総合調整会議が立案した建議書を満場一致で承認。佐藤町長に手渡しました。

建議の基本理念は、「産業が息づき、心のふれあう活力



▼佐藤町長に建議書を手渡す
小野一二総合調整会議会長

に満ちた「ニューコミュニティタウン五城目」を目指して「で、①五城目町の現状②五城目町の優位性と望ましい将来像③五城目町の主な課題と建議」の三章から成っています。

建議書を受け取った佐藤町長は、「皆さんのご努力に感謝申し上げます。建議書の基本理念を尊重し、今後の政策に十分反映させたいと存じます。二十一世紀の在るべき姿を求め、行政、町民、議会が一体となって取り組み、ふるさと五城目の発展に尽力したい」と語り、委員の皆さんのご労苦をたたえました。



- 社
- ・岩城町…天鷲村
- ▽10月27日
福祉増進部会視察研修
- ・大森町…秋田県南部福祉エリア
- ▽10月30日
教育文化振興部会視察研修
- ・仁賀保町…平沢小学校
- ・雄物川町…郷土資料館
- ▽11月9日～10日
商工観光振興部会視察研修
- ・鹿角市…鹿角ふるさと館
- ・岩手県大野村…一人一芸の里
- ・青森県田子町…新街区整備事業、買物広場
- ▽11月22日
第3回部会
- ▽12月19日
第4回農林水産振興部会
- ▽12月22日
第4回福祉増進部会
- ▽12月25日
第4回企業誘致部会、商工観光振興部会、教育文化振興部会
- ▽1月8日
第5回企業誘致部会
- ▽1月11日
総合調整会議
- ▽1月17日
総合調整会議建議案原案調整委員会
- ▽1月20日
総合調整会議
- ▽1月25日
記念講演会および全体会、建議

衆院選 同日選挙上回る高投票率

1 区 秋田 前職の4人が当選

第三十九回衆議院議員総選挙は、二月十八日、投票と即日開票が行われ、前職の四人が元職・新人三人の挑戦を退け、当選を果たしました。

本町の投票率は、八二・二九%で、前回昭和六十一年の衆参同日選挙（八一・六〇%）を上回り、単独選挙としても、前々回五十八年の衆院選（七四・〇五%）を大幅に上回り、有権者の皆さんの高い関心を表わしていました。

今回の総選挙は戦後十八回目。昭和三十年以来三十五年ぶりの「如月（きさらぎ）」選挙となりましたが、運動期間中は比較的穏やかな天候に恵まれ、各地で活発な選挙戦が展開されました。

秋田一区には、定数四人に対し前職四人、元職一人、新人二人の計七人が立候補。二月三日の公示以来、十五日間にわたり舌戦を繰り広げました。

今回の選挙は有権者の関心が高く、また投票当日、天候にも恵まれたことから、町内各投票所の出足は順調に伸びました。

町内二十二カ所に設置された投票所の最高投票率は、大川第二投票所（西野公民館）の八九・七八%でした。

選挙当日の町内有権者数は一一、五四二人（男五、四〇〇人、女六、一四二人）、実際に投票した人は九、四九八人（男四、四七四人、女五、〇二四人）で、二、〇四四人（男九二六人、女一一一八人）の人が棄権しました。

・八三%となっています。逆に最低は馬場目第五投票所（合地林業集会所）の六七・五〇%、次いで五城目第一投票所（築地町児童館）の七六・八一%、富津内第三投票所（富津内小学校会議室）の七七・三九%となっています。

本町分の開票は、午後七時から役場正庁で行われ、午後八時半すぎには結果が発表されました。

本県一区からは、佐藤敬治（社会・前）、野呂田芳成（自民・前）、二田孝治（自民・前）の四氏が当選しました。



開票は役場正庁で行われました

秋田 1 区と町内開票結果

立候補者 届け出順	町 得票	内 得票率(%)	1 得票数	区 得票率(%)
佐藤敬治 (社会・前)	668	7.10	76,947	17.70
野呂田芳成 (自民・前)	1,546	16.44	73,030	16.79
佐藤敬夫 (自民・前)	1,707	18.15	76,525	17.60
二田孝治 (自民・前)	2,182	23.20	67,689	15.57
中川利三郎 (共産・元)	1,036	11.02	53,707	12.35
加成義臣 (社会・新)	1,850	19.67	59,087	13.59
小畑元 (無所属・新)	416	4.42	27,861	6.40

▷有効 9,405 ▷無効 93

町内地区別有権者数と投票状況

	有 権 者 数 (人)			投 票 率 (%)		
	男	女	計	男	女	計
五城目	2,514	2,902	5,416	81.23	81.05	81.13
馬場目	707	801	1,508	85.01	80.27	82.49
富津内	729	808	1,537	84.09	81.81	82.89
内 川	409	470	879	85.82	85.96	85.89
大 川	667	749	1,416	85.61	85.58	85.59
森 山	374	412	786	79.14	78.40	78.75
計	5,400	6,142	11,542	82.85	81.80	82.29

町長の主な予定 (3月)

- ・3月1日/五城目高校卒業式(五城目高校体育館)
- ・同祝賀会(町民センター)
- ・長寿祝(富田・島山モヨ様)/水道料集金員の懇談会(役場)
- ・3月2日/部課長会議(役場)/長寿祝(浦横町・加藤キクノ様)/国保運営協議会(役場)
- ・3月3日/市町村職員共済組合組合議会(自治会館)
- ・3月6日/率浦大学・同大学院合同卒業式(町民センター)
- ・3月9日/庁議(役場)
- ・長寿祝(谷地中・佐藤於芳様)
- ・3月11日/馬川地区町政座談会(馬川地区公民館)
- ・3月13日/五城目第一中学校卒業式(五城目第一中学校)
- ・3月14日/杉沢小・中学校卒業式(杉沢小学校)
- ・3月16日/庁議(役場)
- ・職員研修会(役場)
- ・3月17日/長寿祝(古川町・村上ハギエ様)/内川小学校卒業式(内川小学校)
- ・3月19日/富津内小学校卒業式(富津内小学校)
- ・3月20日/町功労者遊佐武様誕生祝(中川原)/馬場目保育所修了式(馬場目保育所)
- ・3月22日/全国山村振興連盟秋田県支部理事会、総会(自治会館)/県ハイヤー協会中央地区合同支部会(町民センター)
- ・保健事業運営協議会杉沢診療所運営協議会/富津内保育所修了式(富津内保育所)/杉沢保育所修了式(杉沢保育所)
- ・3月23日/庁議(役場)
- ・開発公社役員会(役場)/大川保育園修了式(大川保育園)
- ・3月25日/五城目町消防幹部会(消防署)
- ・3月26日/林野振興対策協議会(自治会館)/町功労者小玉嘉一郎様誕生祝(浦横町)/五城目町外三カ町村伝染病隔離病舎組合議会(役場)
- ・3月27日/部課長会議(役場)/町功労者斉藤周作様誕生祝(門前)/水辺みらいづくり推進部会設立総会(役場)
- ・3月28日/町功労者佐藤郁様誕生祝(仲町)/長寿祝(畑町・米谷コノ様)
- ・3月29日/長寿祝(高崎・館岡チヨエ様)/八郎潟周辺保健体育施設組合議会(秋田パークホテル)
- ・3月30日/庁議(役場)/退職教職員送別会(町民センター)



救急車の正しい利用法

“1秒争う 緊急事態！”

あなたは冷静に行動できますか

① 救急車は次のようなときに利用できます

- (1) 火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者
- (2) 交通事故、駅など屋外や公衆の出入りする場所での傷病者の屋内において生じた事故、たとえば、ガス中毒、熱傷、急病などで他に適当な搬送手段がない場合における傷病者

② 救急車はこのような場合には使わないでください

- (1) 緊急に搬送する必要のない傷病者
- (2) タクシーやマイカーで搬送できる傷病者
- (3) 法定伝染病、精神病患者(原則として保健所や警察署が取り扱うことになっています)
- (4) 傷害のない単なる泥酔者

③ 救急車を呼ぶときは……

- 一一九番が通じたら、次のことを簡潔明瞭に落ちついて知らせましょう。
- (1) 連絡者の氏名と電話番号
- (2) 所在、目標(大きな建物や特徴のある建物、近くにある商店、工場、公共の建造物など)
- (3) どのような事故か
- (4) 傷病者の数、性別、年齢など

⑤ 傷病者は今どんな容態、状況か

④ 救急隊が到着するまでに、なるべく次のことを行ってください

- (1) 応急手当
- (2) かかりつけの医師への連絡
- (3) 保険証の準備
- (4) 救急車を誘導するため道路に出る

⑤ 救急隊が到着したら、次のことを話してください

- (1) 救急隊が到着するまでの傷病者の容態
- (2) 傷病者のために行った応急手当の内容
- (3) 持病があればその病名
- (4) かかりつけの病院名または連絡のとれた病院名

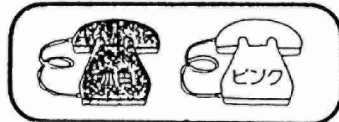
一般加入電話



普通の通話要領で119を回します

⑥ 119番のかけかた

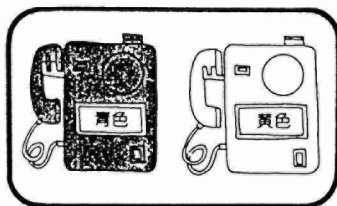
赤またはピンクの公衆電話



電話の管理人からカギを借り、切り換えてから119を回します。

(カギで切り換えしないでダイヤルすると、片通話となってあなたの言葉は消防本部には聞こえません。この場合、消防本部の音が聞こえますのでその指示に従って一旦受話器をかけ、呼出し音を待って受話器をとれば話せるようになります。)

青または黄の公衆電話



119番専用のダイヤルを回します(赤い小型の緊急通報装置で電話機本体の横についています)。赤いボタンがついているときは、それを押してから119を回します。

月別搬送人員 (平成元年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
25	14	10	17	15	17	19	28	16	22	15	23	221

性別搬送人員 (平成元年)

性別	人数
男性	136人
女性	85人
合計	221人

地区別救急出動件数 (平成元年)

五城目	富津内	馬場目	内川	大川	馬川	森山
95	23	20	19	16	6	18

※他に、他町への応援出動および転院搬送が33件

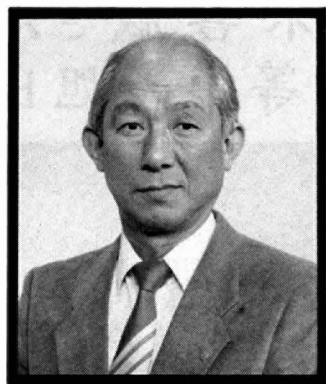
当町収入役の加藤千雄氏が、二月二十三日午後十時五十五分、「急性心不全」のため自宅(新町)で逝去されました。五十五歳でした。

氏は昭和九年、加藤家の長男として生まれ、昭和三十三年に早稲田大学文学部を卒業。以来、家業の呉服屋を継いでいました。そして、第九代収入役に就任したのは昨年の十月一日で、これからという矢先の急逝だっただけに、ご家族や町民、関係者の驚きと悲しみは計り知れません。

また、加藤氏は、新町町内会長や五城目町商工会理事、五城目町信用金庫監事、人権擁護委員などを歴任。現在、五城目町開発公社監事、五城目町社会福祉協議会監事の職にありました。

葬儀は二月二十八日、築地町の如来寺でしめやかにとり行われました。

氏のご逝去を悼み、謹んでご冥福をお祈りいたします。



町収入役 かずお 加藤千雄氏ご逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

本町出品者全員が入賞

— 県新作家具・インテリア展 '90 —



県新作家具展で入選した皆さん

左から 斉藤政作さん、伊藤忠次さん、石井斌太郎さん
渡辺琢智さん、一関祐蔵さん、石井力蔵さん

二月八日から、秋田市本金西武で行われた「秋田県新作家具・インテリア展'90」で、本町から参加した六人全員が入賞、職人の町五城目の名を高めました。

この展示会は、県内の家具職人さんたちが製作した家具、インテリア用品を広く県民に知ってもらおうと行われたもの。

会場には、タンス、ダイニングセット、竹細工など、職人さんが丹精込めてつくった新作八十数点が並べられ、多勢のお客さんが訪れていました。

入賞作品および出品者名は

- 次のとおり。(敬称略)
- ▼秋田県知事賞Ⅱ松ムク材座卓(木工興真・渡辺琢智)
 - ▼秋田県木材産業協同組合連合会理事賞Ⅱ樺木地呂塗三点セット中津(五城目木工・石井斌太郎)
 - ▼秋田県新報社賞Ⅱ樺帳タンス伊藤忠木工所・伊藤忠次
 - ▼河北新報社賞Ⅱ杉手もとタンス(齊真タンス店・齊藤政作)
 - ▼NHK秋田放送局長賞Ⅱ樺漆塗重茶棚(石力家具工業所・石井力蔵)
 - ▼秋田県新作家具・インテリア展会長賞Ⅱ樺衝立(一ノ関木工・一ノ関祐蔵)

昨年の十一月二十九日、七十四歳で亡くなられた佐々木善蔵さん(岡本一区)の生前のご功勞に対し、このほど勲六等単光旭日章が授与されました。

佐々木さんは、通算五期・二十年の間、町議會議員を務められ、その間、副議長、議

会運営委員、委員長、建設委員長として円滑な議会運営に努め、町政進展のため尽力されました。また、町商工会理事として二十八年間、町の商業、工業の振興に寄与されたほか、町農業委員としても六年間、農業の振興に力を注が



知事から叙勲の伝達を受ける
長男・良英さん(県庁にて)

故佐々木善蔵さんに 勲六等単光旭日章

標準賃金を引き上げ

4月から13,000円に

五城目建設
技能組合

新組合長に越高氏

五城目建設技能組合(小玉良吉組合長)の第三十三回総会は、一月二十八日午前十時から、五城目町農協会館を会場に、組合員など約八十人が出席して開かれました。

総会では、小玉組合長が「内需拡大の伸展の一方、技術革新や経済のサービス化などの動向に対処し、我々組合員は地域のニーズに応えるため、人材の育成に努めることを誓う」とあいさつ。

続いて行われた議事では、一般経過、決算、会計監査報告を承認。また、平成二年の活動方針や予算などを決めたほか、賃金問題については物価上昇、後継者不足、中央との格差などから、地元に着目するためにも、標準賃金を四月一日からこれまでの一万二千元から一万三千元に引き上げることに決めました。

そして役員改選では、越高善夫氏を新組合長に選出しました。

なお、新役員は次のとおりです。

▽顧問 渡辺鉄太郎

- ▽名誉会長 坂谷貞之助
- ▽会長 小玉良吉
- ▽副会長 越高善夫
- 武田全三郎
- 小玉郁夫
- 畠山芳雄
- 原田雄一
- 小森幸臣

- ▽専務 石井孝夫
- ▽会計 京野幸一
- ▽青年部長 小玉重一郎
- ▽支部長 富津内、内川支部
- 左官支部
- 馬川支部
- 齊藤進
- 大川支部
- 小松左エ門



農協会館で行われた
第33回総会

- ・馬場目支部 石井 広
- ▽監事 佐藤善吉
- 沢田石誠一
- 小玉一男

町税等滞納一掃運動

期間は3月1日～5月31日

町では明るく健康なまちづくりと、健全で円滑な財政運営を行うために、この度「町税等滞納一掃運動推進本部」を設置し、滞納の一掃運動を展開することになりました。

これは、町税等の滞納額が年々増えており、町政運営に重大な影響を及ぼしかねないことによるものです。推進運動の期間は、三月一日から五月三十一日までの三カ月間です。



子育てについて熱心に話し合う

第21回 五城目町PTA研究集会

「心豊かに育てるPTA活動のありがたさをさぐる」をテーマに、第21回五城目町PTA研究集会が、2月11日(日)、町民センターで開かれました。

この集会は、保育園(所)、幼稚園、小・中学校の保護者会員やPTA会員が一堂に会し、子どもの幸福と健全育成について話し合おうと、町PTA連合会と町教育委員会の共催で、毎年実施されているものです。

午前中は、追分小学校の佐藤庸子校長が「心を育てる子育てを」と題して基調講演を行ったほか、幼・小・中の各代表者が実践発表を行いました。また午後からは、3つの分科会に分かれ、基調講演や事例発表などを踏まえて熱心な話し合いが行われました。



約200人が参加し、熱心な話し合いが展開されました

内川小学校へ丸型郵便ポスト寄贈

内川郵便局

「貴重なポストを壊すのがもったいないので、学校の教材として役立ててください」と、2月1日、内川郵便局(局長・薩摩繁さん)から内川小学校へ丸型郵便ポストが寄贈されました。

このポストは、郵便差出箱(ポスト)1号丸型=旧制屋外用で、昭和30年代の初めから去年の12月まで使用されていたものです。

学校では、「2年生の社会科で“ゆうびんきょくではたらく人”“ポストをしらべる”などを勉強しますので、生きた教材として活用したい。また、児童会活動のかかわりの中で、意見箱として利用できないか検討中です。局長さんの好意に感謝しています」と話していました。



めずらしいポストに喜ぶ子どもたち

米消費拡大の方策を探る

米消費拡大推進合同研修会

平成元年度五城目町米消費拡大推進合同研修会が、2月16日、町民センターを会場に関係者40人が出席して開かれました。これは、米の消費拡大を図ろうと毎年行われているものです。

研修会には、米消費拡大地域活動推進員と農家生活改善実行グループの皆さんが出席。会員が今までの勉強をもとに作った“米料理”に対して、一品一品についてディスカッションを行い進められました。

また、午後からは「売れる米料理-特産を目指して-」と題し、5人の方々が調理士や栄養士、消費者、生産者の立場から事例報告を行い、良質米の生産、そのPR、うまい米を使った特産品の開発、だまこもちを中心とした商品の売り出し、などが話し合われました。



午前は米料理の紹介などが行われました

エスエス製薬

つらい肩こり、首すじのこり、冷え、手足のしびれを感じる……そんな方に。

ネーフルナチュール

◎ 無料の
血圧計も
ご利用
下さい。

五城目
中央薬局
市場通り ☎52-3217

この春、お洒落なフラワーコレクション。

BAZAR カネボウ化粧品
春のバザール

お買上げのお客様には
Wプレゼント!!

3月9日~3月14日

エステ同時受付中

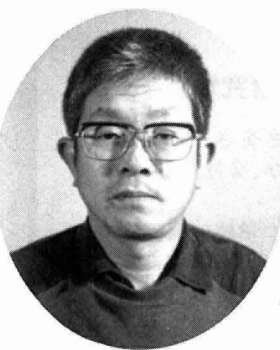
CVS **あらかわ** 五城目町畑町 ☎52-3903

カネボウチェーン店
Happy House **あらかわ** 五城目町字下町 ☎52-3900

おらほの
自慢っこ

上田町町内会

坂谷 芳博



朝夕に仰ぎ見る五城目城、南に富津内川を、また、国道二八五号線が町内を縦断して通る我が町内は、昭和五十三年四月、六十八番目の町内会として田町町内会から分離独立。所帯数わずか三十四戸（会長・川辺末吉）でスタートしましたが、今は戸数も五十戸を数えるようになり、成長期から安定充実期へ、そして飛躍へと羽ばたいております。

一昨年は十周年記念式、祝賀会を挙行之記念誌「あゆみ」「限らない前進」を発行しました。また、式典には多くの来賓を迎え、あいにくの天候でありましたが、町内一丸となって取り組み、多くの賛辞をいただきました。祝賀会も、民謡同好会の皆様の協力を得て和気あいあいの内に終え、さらに町内会の結束が強まりました。

年間行事も、町内発足当時から春の町内大清掃、古新聞・空ビン回収、下山内町内会との臨接地にある庚申塚にての町内安全・交通安全祈願。祭典協力町内飾り付け、町内独自の運動会、町内桜通りでの花火、盆踊り大会、衛生活動、広域体育館での室内レクリエーション大会等々を行うかたわら、町内対抗各種大会に参加、数多くの賞を受けております。特に昨年から、町内七十歳以上の大先輩諸氏に対し、敬老の日に記念品を贈るなど、町内会運営も一層の充実度を増しております。

今後の大きな課題として、町内会親睦の和を広げ、全員が集い、活動の源となるべき会館建設があります。

「限らない前進」の拠点づくりによりまい進するかたわら、恵まれた豊かな環境、小中学校の臨接地として、今後の活動を期しているところです。



十周年記念式にて

皇居奉仕団の想い出 ⑥

秩父宮邸の御拝謁(1)――

小 熊 順 一 (西野)

昭和五十九年十二月十七日、五城目町日赤奉仕団四十二名の一行は、赤坂御苑（俗称東宮御所）の清掃をしていると、午後の作業先導者の方が奉仕団旗を見て、「皆さんは日赤奉仕団ですね」と言われるので、「そうです、どうかしましたか」と聞いたところ、「これから作業に行く秩父宮様は、日本赤十字団の総裁宮であらせられ、たまに奉仕団の方々に御拝謁を賜り、いろいろ御下問なされることもありますよ」とのこと、で、「わが町からは今回で十七回も奉仕に参っておりますが、そのような光栄には一度も浴しておりません。今回、御拝謁出来たら無上の光栄ですね」と話しながら、秩父宮邸内に入りました。

邸内の広場に整列を終え、と、先程の係員から次のような注意事項が申し渡されました。「皆さん御承知のように秩父宮邸や三笠宮邸は、通常御門にロープが張られ中に入ることが出来ないのですが、あなた方は本年最後の奉仕作業ですので、このように中へ入って頂いたのです。この後は来年一月下旬まで奉仕作業は中止となります。そういう訳ですので、今日は邸内の隅隅まで入念に清掃してください」とのことでした。

やがて、各班に分かれて懸命に清掃作業すること約二時間。再び係員の方が現れ、作業を中止して全員玄関前に整列するようにとのことでした。直ちに作業を止め、用具、手拭い、手袋等を一カ所にまとめ玄関前に整列を終えました。程なく御門の扉が左右に開かれ、秩父宮妃殿下が現れました。奉仕団の中央にお立ちになり、最初に勤労奉仕に対するお礼のお言葉、次に昨年度の日本海中部地震のことに触れ、「私も昨年現地慰問に行ってきたが、その後どうなっていますか」との御下問でした。そこで私は「被害を受けた住家、非住家その他の建物は、それぞれの助成措置のお陰で全部復旧を終わりましたが、甚大な被害をこうむった大潟村の提防は最近まで復旧作業が続いております。また、合川南小学校児童十三人が遠足に来て、浜辺で遊んでいて突然の津波の犠牲となった男鹿市加茂青砂の海岸には、今春立派な慰霊碑を建立し、五月二十六日の一周忌当日は関係者全員相集い、涙の中にも盛大な慰霊祭を挙行政致しました」とお答え申し上げますと、「そうですか、立派な慰霊碑を建ててあげましたか……よかったですね」と、涙声に近い優しいお言葉が返って参りました。

電気料・電話料・NHK

そして

「水道料」も
口座振替で!!

まごころかよう



五城目信用金庫



本店☎52-2115代・八郎湯支店☎75-2544代・若美支店☎0185-46-2315代・飯島支店☎45-8024代

御贈答・御進物には

清 酒 寛文五年堂
五城目城 いなにお手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店 タカツ

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262



の葉	100g	200 円
あぎ	100g	250 円
あさ	100g	100 円
つり	1 束	150 円
せり	100g	300 円
ご	100g	180 円
わかさ	100g	

(八郎湖産)

— 2月27日現在 —

★五城目朝市が、みなさんの食卓にひと足早く春をお届けします。

食卓に春のかわりを!

松橋 幸栄さん

(黒土・59歳)

「今年は雪が少なくてあまり山菜の出来よぐねしな。彼岸の頃なれば、もう少し出でくるしよ。」

ふるさとへの便り ①

横浜市 藤原 鐵郎

昨秋十一月、「ふるさと五城目会」結成総会の案内状をいただき、東京九段会館へ足を運びました。長年五城目町を離れ、忘れかけていた古里を強く印象付けられました。

昔は、五城目に限らず土着性が根強く、余り県外へ出なかったのに、かくも多数の人が東京およびその近郊で活躍中とは、年代の変化を痛感した次第です。

永井会長ほか役員各位と町役場のご努力により、二百五十名の参加者で賑わった会場は、あたかも五城目町がそっくり東京へ移動して来たような観のある秋宵の一刻で、古里出身の皆さんの顔に接することが出

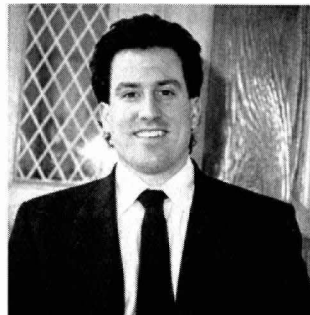
す。その際は、役場関係者も歓迎してもらいたい。

「ふるさと五城目会」の感想はこれくらいにして、三エッセーを書いてみます。

一、二十年前宅地造成が始まり、北から南から経歴不明の人々が縁あって移り住み、五百戸が居を構える団地が形成された。数年前、選挙で自治会長を仰せつかり、その任にあたりました。人の心をつかむことが最優先と、各地区からの選出役員二十余名を会社宴会場に集め、一献酌み交わした。相手の性格、考え方を判断するには、本音を引き出すのが一番である。酒の効用を利用して、酔が回ったら彼は民謡、彼はソプラノを歌うだろうと見当ついていたのに全然正反對の歌が出てくる。歌で判断する訳ではないが、外見で人を見る難しさを痛感した。(続く)

私の見た日本観 (その1)

五城目町教育委員会
英語指導助手
アーネスト・サンダー



あります。しかし、しばしば個人的に都合の良いことや、個人的な選択が私たちを伝統的なことから遠ざけ、だんだんそれらの習慣が消滅してしまっているのです。

私は、日本で伝統が独自の方法で維持されているのを見ては感銘を受けます。多くのアメリカ人が、伝統的なことの意味を理解するのは難しいと思います。たぶん、それは私たちの国がまだ若いからです。日本では何が伝統を維持させているのでしょうか。日本人は、歴史と伝統に特別な魅力を感じるのでしょうか。

日本に住んで、通りが狭いこと、物価が高いことなどを日本人が話しているのをよく耳にします。これらのことに関して、人々はどのような感情をいだいているのでしょうか。このようなことは、日本人をいらだたせているのでしょうか。あるいは、日本人がこのような束縛があっても、発達を遂げているという表現方法でしょうか。それとも、このような典型的な不満は、会話を切り出す時の単なるあいさつにすぎないのでしょうか。

▽連絡先
☎018-117 五城目町上樋口字向川原12の2
五城目町教育委員会
☎52-2100

こんにちはサンダーです

多くの儀式や慣例は伝統に根ざしていて、高校入試、年賀状、そして隣りの席の人に酒を注ぐことなど全てです。アメリカにも伝統的なものは

謝恩会・歓送迎会等に

盛り合せ菓子

をどうぞ!



お菓子のしげ友
五城目町古川町 電話52-3238

最新システムグローワックス掛

洗車会員募集

1ヵ月会員 3,000円

●上記洗車・ワックス掛の他、当店で車内清掃も含んでこのお値段です。

きれいい好きの面倒くさがり屋さんは集まって下さい。



湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

カラープリント 30分 仕上げ

イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667



国民年金の保険料 納め忘れはありませんか

国民年金を受けるためには、保険料を毎月忘れずに納めていくことが大切です。

もし、保険料の納め忘れがありますと、思わぬ病気やケガで障害者となったり、一家の大黒柱を失ったときなどに、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますし、将来、老後生活の支えとなる老齢基礎年金の額が少なくなってしまうのです。

また、保険料を納めることは、自分の年金権が確保されるだけでなく、現在受給している人の年金も支えているのです。

平成元年四月分から今年の三月までの保険料は、市町村役場が発行した納付書で、四月末日までに納めることになっていますので、もし、納め



忘れの保険料がありましたら、忘れずに納めるようにしてください。

なお、保険料が納まっているかどうかかわからない場合などは、役場(☎52-2100)の国民年金係にお問い合わせください。

電話で税金相談 コンピューターが答えます

国税庁では、電話による税金相談(タックスアンサー)を行っています。

内容は、所得税や源泉所得税、譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価、消費税、税制改正、国税のお知らせなどで、この項目を三百八十に細分化してお知らせしています。

利用時間は、毎日九時から二十四時までで、日曜・祝日などの休日にも利用できます。

電話による税金相談(タックスアンサー)のコード表と利用方法を説明したパンフレットは、役場税務課(☎52-2100)にありますので、ご利用になりたい方はお問い合わせください。

2年度固定資産 課税台帳を縦覧

平成二年度固定資産課税台帳の縦覧を行います。

▽期間 3月1日～20日

▽時間 午前8時半～午後5時(土曜日の午後と日曜日を除く)

▽場所 役場税務課

農業委員選挙人名簿 9日まで縦覧

平成二年度の五城目町農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を次のとおり行っています。

平成二年二月十三日
五城目町選挙管理委員会
委員長 山田国三

一、縦覧期間

二月二十三日～三月九日

二、縦覧場所

五城目町選挙管理委員会
会議室

三、縦覧時間

毎日、午前八時三十分から午後五時まで

県立秋田東高校通信制 生徒募集

県立秋田東高等学校では、新年度の生徒を募集します。

▽年齢に関係なくだれでも入学でき、高校普通科卒業資格が得られます。転入や中途退学の編入もできます。

▽月2回程度の出校で、自宅学習が主体です。

▽経費は年額14,730円(新入生)、修業年限は4年以上です。

▽在学のまま大学入学資格検定を受けることもできます。

▽出願期間は、平成2年3月1日から3月31日まで、選考は書類と面接のみで行われます。

▽入学案内、願書の請求、問い合わせは次のとおり。郵送を希望する場合は、切

手120円分をお送りください。

☎010 秋田市中通6-6-36 秋田県立秋田東高等学校通信制課程

☎34-0473

商業登記簿等の閲覧

4月1日から有料に

登記所にある会社の登記簿および各種の法人の登記簿の閲覧は、平成二年四月一日から有料となります。

これは、近年、会社数の増加に伴い商業登記簿の閲覧件数が急激な増加を続けており、閲覧事務のために登記所の窓口整備費等多額の経費を要していることから、受益者に応分の負担をお願いするものです。

なお、詳しいことは、最寄りの登記所の窓口でお尋ねください。

海技免状の引き換えはお済みですか

船舶職員法の改正により、昭和五十八年四月二十九日以前に交付を受けた四級小型船舶操縦士の海技免状の引き換えを行っています。

対象は、昭和五十一年一月一日から九月三十日までの間に交付を受けた方で、引き換え期間は三月三十一日まで。期間内に手続きを忘れた方は、所定の講習を受け再交付手続きを行うことができます。

詳しくは、新潟運輸局秋田海運支局(秋田市土崎港西1

丁目☎45-0556)にお問い合わせください。

船員遺族の皆さんへ

職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間、一人一カ月六千円。

別に、入学記念品として小学校に入学したとき3万円、中学校・高等学校に入学したとき、それぞれ一万円贈呈。ただし、生活困窮者に限り

▽申請・照会先

(財)日本殉職船員顕彰会(東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内) ☎03-1234-0662

「外来語の表記(案)」 説明協議会を開催

国語審議会外来語表記委員会試案「外来語の表記(案)」説明会が開催されます。日程、内容は次のとおりです。

▽日時 3月15日(木) 午後1時30分

▽場所 宮城県庁講堂(仙台市青葉区本町3-8-1) ☎022(211)2150

▽内容

・「外来語の表記(案)」の趣旨・内容について説明
・質疑応答
▽申し込み締め切り日 3月8日(木)

▽申し込み先

☎980 仙台市青葉区本

そろばんで数に強くなろう!

小学1年生から入学できます。

- 学習日時 火・木・土 1時～8時
- 月謝 3,000円
- 検定 商検 工定 珠算

ワープロ入門コースもあります

磯ノ目珠算ワープロ教室

西磯ノ目町 ☎52-3575 (自宅) 54-2866

引越貸切 納品代行 日本全国どこへでも

引越料金一例

秋田市内へ	約 8,000円
青森市内へ	約 30,000円
仙台市内へ	約 40,000円
東京都内へ	約 73,000円

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎52-9583

お気軽にご相談下さい。(年中無休)

町3-8-1 宮城県教育委員会指導課 ☎022(211)3642

▽問い合わせ先 秋田県総務部文書広報課 文書担当 ☎60-1078

五城目の地名散歩

(47)

町内の道路案内

石川 富司
(館 町)

長く続けたこの「五城目の地名散歩」も次号の第48回でピリオドを打つことになった。残されたこの一号に、公簿(町の道路台帳)上示されている町内の道路名や道路数の主なものを取り上げたい。

①国道 (1)七号線(青森・新潟間。大川地内通過)。(2)二八五号線(秋田市・鹿角市間。旧五城目・富津内通過)。

②県道 (1)三倉鼻・五城目線(終点、大川三叉路)。(2)真坂・五城目線(終点、消防署)。(3)秋田・八郎潟線(秋田・一日市間。馬場目・旧五城目通過)。(4)能代・五城目線(終点、大手交叉点)。(5)杉沢・上小阿仁線(始点、杉沢)。

③町道の路線数

(1)五城目地区 一八七路線
(2)森山地区 (S 57・7・1 岡本、野田、浦横町を統一し

た呼称が森山) 三〇路線
(3)馬場目地区 八〇路線
(4)富津内地区 六二路線
(5)内川地区 四五路線
(6)大川地区 八二路線
合計 四八六路線

④都市計画街路

(1)山手線。警察署→富津内中島入口(巾員16・12m)
(2)上町線。消防署→岩野公民館「雀籠線交叉点」(巾員12m)
(3)雀籠線。下山内→野鳥の森入口付近(巾員22m)
(4)中央線。矢場崎→馬川公民館(巾員18m)
(5)磯ノ目線。役場→五城目橋(巾員18・12m)
(6)七倉線。細越・岡本登口→バスターミナル(巾員12m)
(7)森山線。高校入口→森山掘沿い→富津内中島入口(巾員18m)

⑤旧五城目の面白路線名

(1)しのぶ通り(佐藤久之助氏宅前通り)
(2)梅林小路(しのぶ通り交叉料理店裏へ)
(3)染屋小路(安東歯科医前通り)

外に多くの路線があるが入船通、線香座通、円海線、林茶通、清八小路、文化小路、彦太郎小路、谷地中小路のあることを紹介し、機会をとらえて詳しく説明したい。

技術改善事業に補助金

申請は3月23日まで

県では、平成二年度技術改善費補助金の応募者を募集しています。

この事業は、従来にない機能・性能を持った製品や、同様な機能・性能であっても新しい内部機構の開発により、従来より低廉に供給できる製品の開発、また、生産工程において不良率の改善や生産性の向上のため、独自のシステムや機械装置開発の計画をしている方を対象とするものです。

このような研究開発は、多大な開発経費を要することから、中小企業者にとっては大きな負担となっているところ

です。そこで国や県では、中小企業者のこうした負担や危険率を軽減できるよう、その経費の一部を援助するもので、平成二年度の募集内容は次のとおりです。

【制度の概要】

別表

【補助対象者】

県内に事業所を有する製造業を営む中小企業者

【補助対象事業】

次に掲げる事業で、技術的な研究要素のあるもの。従って、新製品の開発において、単に高性能の設備を導入することなどは補助の対象になりません。

- ①新製品の開発
- ②新製造法の開発
- ③機械、器具または装置の高性能化、自動化技術
- ④資源、エネルギーの有効利用技術
- ⑤公害防止技術
- ⑥その他、これらに類する研究開発

【補助対象経費】

原材料費、構築物費、機械装置・工具・器具費、工業所有権の導入費、技術指導受入れ費等の研究開発に要する直接的経費(社外に支払うものが補助対象経費となりま

す。なお、事業の種類によっては社内人件費を対象とするものもありますのでご相談ください。

【申請書の提出・問い合わせ先】

秋田県商工労働部 工業振興課 工業振興担当
〒010 秋田市山王4丁目1番1号 電話 60-2244

◇ 制度の概要 ◇

補助機関	補助対象経費の額	補助率	補助金の額	受付期間
国	1,000万円以上	1/2	500万円 ～2,000万円 一部の事業は 最高 3,000万円	— 予定 — 平成2年 2月19日(月) ～3月23日(金)
県	1,000万円以下	2/3	100万円 ～500万円	平成2年 2月19日(月) ～3月23日(金)



善意銀行
預託者
(敬称略)

・1月22日

3万円 中川原 柴田学
(亡父桂一様の香典返しとして)

・1月22日

3万円 湯ノ又 沢田石正市
(亡父堅治様の香典返しとして)

・1月30日

1万円 五城目町料飲店組合

・2月14日

3万円 門前 石井稔
(亡義妹京子様の香典返しとして)

・2月20日

5万円 上樋口 猿田正一
(入院中見舞の御礼返しを寄付したもの)

・2月6日

1万円 北々口 御所野万司男
(亡母ツネ様の香典返しとして)

町内の道路図



少年の日標語

自分で迷わず まず相談を

3月町民カレンダー

1日
20日

- 1・31・役場庁舎ギャラリー「館岡栗山画伯作品展」(役場庁舎1階ギャラリー 18時30分〜17時) ※館岡栗山画伯の絵画約20点を展示します。
- 2・馬場目保育所「ひなまつり」(10時30分)
- 3・3月定例教育委員会(役場4階会議室13時30分)
- 4・水泳バジテスト(温水プール10時)
- 5・ツベルクリン反応(役場保健室、受付時間13時〜13時30分) ※対象は昭和61年10月から62年4月に生まれた幼児です。
- 6・ツベルクリン反応(役場保健室、受付時間13時〜13時30分) ※対象は昭和62年5月から10月に生まれた幼児です。
- 7・乳児健康相談の日(役場保健室10時〜15時) ※対象は平成元年2月と8月生まれです。
- 8・ツベルクリン反応(役場保健室、受付時間13時〜13時30分) ※対象は昭和61年11月から63年5月に生まれた幼児です。
- 9・五城目第一中学校卒業式(10時)
- 10・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時〜15時) ※妊婦届と印鑑を持っておいでください。
- 11・「心配」と相談所開設日(社会福祉協議会事務局 9時〜15時) ※電話52-2100、内線2191へ相談してください。
- 12・大川保育園「ひなまつり会、講話、総会、兼昼食会」(9時30分)
- 13・内川保育園「ひなまつりとお誕生会」(10時)
- 14・五城目幼稚園「ひなまつり」(10時)
- 15・「心配」と相談所開設日(社会福祉協議会事務局 9時〜15時) ※電話52-2100、内線2191へ相談してください。
- 16・乳児健康診査(役場保健室、受付時間13時〜13時30分) ※対象は平成元年5月と11月生まれです。
- 17・五城目小学校卒業式(10時)
- 18・馬場目小学校卒業式(10時)
- 19・大川小学校卒業式(10時)
- 20・内川小学校卒業式(10時)
- 21・五城目幼稚園卒園式(10時)
- 22・富津内小学校卒業式(10時)
- 23・杉沢小・中学校冬季寄宿舎退舎式(同校寄宿舎、正午)
- 24・卒業式(町民センター9時30分)

おたんじょう
おめでと〜ございます

(敬称略)



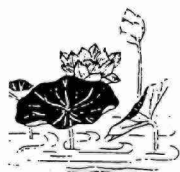
佐々木 奏ちゃん
2年1月3日生

「おかあさんの一言」
やさしい子に育ってほしい

おめでとう
申し上げます

(敬称略)

渡辺民太郎	73歳	1月1日	新町
柴田桂一	54歳	1月4日	中川原
小玉チエ	85歳	1月5日	浅見内
宮城勇	70歳	1月10日	蓬内台
石井京子	39歳	1月10日	門前



町の人口と世帯

2月1日現在

人口	14,779人	(+4)
(男)	7,020人	(-5)
(女)	7,759人	(+9)
世帯	3,933世帯	(+2)

※ () 内は前月との比較

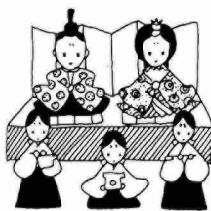
佐々木 奏ちゃん	長女	1月3日
文敏・美由紀	仲町	1月3日
佐藤さおり	長女	1月4日
春美・良子	中村	1月4日
金沢恵介	長男	1月4日
幸則・昌子	坊井地	1月4日
秋永英里	二女	1月7日
修・桃子	町村	1月7日
大原千佳	二女	1月12日
誠・みどり	新町	1月12日
本間しおり	長女	1月14日
久恵・恵	館越	1月14日
大石珠妃	長女	1月18日
正彦・静香	希望ヶ丘	1月18日
鳥井隆文	長男	1月20日
浩己・千賀子	上樋口下	1月20日
畑沢暁伸	二男	1月23日
正男・留里子	湯ノ又	1月23日
石井春華	長女	1月30日
広巳・裕美子	富田	1月30日
佐々木一輝	長男	1月31日
輝毅・登美子	寺庭	1月31日

テレホン広報
ごようめ
のご案内

	日	土	金	木	水	火	月
2/26 ~ 3/4	みんなの広場		むか〜しむかしのおはなし				
5 ~ 11	少年の非行防止		生活情報 公正マーク				
12 ~ 18	文芸作家を訪ねて		猿田天鳴さん				

みんなの広場

今回は、「内裏びな」と「すずめときつつき」をお届けします。お楽しみに。



テレホン広報
ごようめ
のご案内

52-4141